



2026年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年11月5日

東

上場会社名 株式会社インテリジェント ウェーブ 上場取引所
コード番号 4847 URL <https://www.iwi.co.jp>
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 川上 晃司
問合せ先責任者（役職名） 経営管理本部長（氏名） 加藤 信広 TEL (03) 6222-7015
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2026年6月期第1四半期の業績（2025年7月1日～2025年9月30日）

（1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年6月期第1四半期	3,746	5.7	205	△32.4	204	△32.7	139	△32.9
2025年6月期第1四半期	3,542	12.2	304	15.3	304	17.1	208	18.8

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年6月期第1四半期	5.34	—
2025年6月期第1四半期	7.96	—

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2026年6月期第1四半期	17,278	9,122	52.80
2025年6月期	18,690	9,475	50.70

（参考）自己資本 2026年6月期第1四半期 9,122百万円 2025年6月期 9,475百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年6月期	—	15.00	—	20.00	35.00
2026年6月期	—	—	—	—	—
2026年6月期(予想)	—	17.00	—	20.00	37.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年6月期の業績予想（2025年7月1日～2026年6月30日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
第2四半期(累計)	8,000	6.1	950	10.8	970	9.3	670	9.7	25.49
通期	17,400	11.6	2,400	29.8	2,440	29.1	1,690	25.2	64.31

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2026年6月期1Q	26,340,000株	2025年6月期	26,340,000株
------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2026年6月期1Q	158,342株	2025年6月期	158,342株
------------	----------	----------	----------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2026年6月期1Q	26,181,658株	2025年6月期1Q	26,181,674株
------------	-------------	------------	-------------

(注)当社は、株式報酬制度「株式給付信託（BBT）」を導入しており、期末自己株式数には当該信託が保有する当社株式（2026年6月期1Q 98,200株、2025年6月期 98,200株）が含まれています。また、当該信託が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めています（2026年6月期1Q 98,200株、2025年6月期1Q 98,200株）。

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査 : 無
法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点での入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。業績の前提となる条件及び業績予想の利用にあたっての注記事項等については、添付資料3ページ「(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

当社は、2025年11月7日(金)に機関投資家・アナリスト向け決算説明会を開催する予定です。また、当日使用する説明資料は、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社は2025年6月期から始まる3カ年中期経営計画を策定しています。今中期経営計画では、“Transformation for the Future”を掲げ、2030年代を見据え、事業の多角化と持続的な成長の基盤づくりに取り組んでいます。これらの実現に向けて、この3年間は、「事業」「技術」「人財」の3つの“変革”に注力しています。

中期経営計画では、事業領域を提供する機能別に、「決済」「セキュリティ」「データ通信・分析基盤（新領域）」の3つに再編し、それぞれの領域において、成長に向けた施策を推進しています。

主力の決済領域では、キャッシュレス決済の拡大に伴い、主要取引先である決済事業者において、基幹システムのモダンイズやオープン化が進展しています。当社は強みである決済ソリューションの価値を高め、FEP※・不正検知分野に加え、アクワイアリング分野を中心に領域拡大を図っています。また、国内カード業界全体でカード不正利用が多様化する中、業界横断型の新たな不正対策ソリューションの立ち上げなどを通じて、決済業界における提供価値の向上にも取り組んでいます。

セキュリティ領域では、収益性の高い自社プロダクトの価値向上と販売強化を進めるとともに、東南アジアを中心に海外市場への展開にも注力しています。また、DNPグループが提供する、コンサルティングから運用、教育まで、オールインワンのセキュリティサービスに参加し、顧客基盤やビジネス領域の拡大に取り組んでいます。データ通信・分析基盤領域では、コア技術である高速・大量のデータ通信および分析・処理技術の他業界における活用の検討を進め、新たな市場の獲得にチャレンジしています。

当第1四半期累計期間の業績については、売上高3,746百万円（前期比5.7%増）、営業利益205百万円（同32.4%減）、経常利益204百万円（同32.7%減）、四半期純利益139百万円（同32.9%減）となりました。

■事業領域別売上高

（単位：百万円）

	前第1四半期	当第1四半期	前期比
売上高	3,542	3,746	105.7%
決済	2,930	3,068	104.7%
うちクラウドサービス	718	1,014	141.2%
セキュリティ	407	499	122.8%
データ通信・分析基盤	204	177	86.8%

売上高は、決済領域においてカード会社を中心とした堅調な投資需要を取り込み増加しました。カード不正利用被害の増加に伴い、クラウドサービスを中心に不正検知分野の売上も増加しました。セキュリティ領域では、大手顧客への製品導入が寄与しました。

営業利益は、決済領域においてクラウドサービスを提供する一部顧客への品質対応が発生した影響を受け、決済領域全体の粗利率が押し下げられたこと、またセキュリティ領域における製品構成の影響による粗利率の低下、人件費の増加等に伴う販売管理費の増加により、減益となりました。

受注については、受注高3,673百万円（34.3%減）、受注残高20,238百万円（同8.6%増）となりました。受注高の減少は、前期に計上されたセキュリティおよびクラウドサービスの複数年契約案件の影響によるものです。

下期に向けては、カード会社のシステム更改需要や決済領域の拡大に向けた提案活動を強化しています。また、セキュリティ領域では、自社製品の競争力向上を目的とした商品性の見直しや、販売拡大に向けて、市場ニーズに即した製品ラインナップや販売手法の見直しを進めています。

※ FEP(Front End Processor)システム：クレジットカード決済処理に必要なネットワーク接続やカード使用認証等の機能をもつハードウェア、及びソフトウェア

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期会計期間末における資産の残高は、前事業年度末に比べ1,412百万円減少し、17,278百万円となりました。うち流動資産は、前事業年度末に比べ1,295百万円減少し、9,165百万円となりました。これは主に、棚卸資産293百万円の増加があったものの、現金及び預金1,297百万円の減少があったためです。

固定資産は、前事業年度末に比べ116百万円減少し、8,112百万円となりました。これは主に、有形固定資産61百万円の増加があったものの、無形固定資産が191百万円減少したためです。

(負債)

当第1四半期会計期間末における負債の残高は、前事業年度末に比べ1,060百万円減少し、8,155百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金368百万円、賞与引当金238百万円の増加があったものの、未払法人税等692百万円、前受金450百万円、その他流動負債に含まれる未払消費税等277百万円、未払金98百万円、預り金91百万円の減少があったためです。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産の残高は、前事業年度末に比べ352百万円減少し、9,122百万円となりました。これは主に、利益剰余金385百万円の減少があったためです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年8月6日付「2025年6月期 決算短信」で公表した業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年6月30日)	当第1四半期会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,431,303	5,134,086
受取手形、売掛金及び契約資産	1,685,113	1,713,385
棚卸資産	143,321	437,310
その他	2,201,204	1,880,459
流動資産合計	10,460,943	9,165,241
固定資産		
有形固定資産	1,336,246	1,397,698
無形固定資産		
ソフトウェア	3,843,663	3,862,415
その他	310,529	100,681
無形固定資産合計	4,154,192	3,963,097
投資その他の資産		
投資有価証券	1,260,056	1,309,847
その他	1,479,166	1,442,179
投資その他の資産合計	2,739,223	2,752,027
固定資産合計	8,229,661	8,112,823
資産合計	18,690,605	17,278,065
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	417,402	786,105
未払法人税等	759,366	66,823
前受金	5,734,274	5,283,432
賞与引当金	305,586	543,661
役員賞与引当金	34,470	4,049
その他	1,166,475	661,866
流動負債合計	8,417,575	7,345,938
固定負債		
退職給付引当金	614,155	623,534
株式給付引当金	10,165	11,690
役員株式給付引当金	24,473	28,666
資産除去債務	128,749	128,865
その他	20,102	16,432
固定負債合計	797,647	809,189
負債合計	9,215,222	8,155,128

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年6月30日)	当第1四半期会計期間 (2025年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	843,750	843,750
資本剰余金	573,099	573,099
利益剰余金	7,717,853	7,332,143
自己株式	△126,634	△126,634
株主資本合計	9,008,068	8,622,358
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	467,314	500,578
評価・換算差額等合計	467,314	500,578
純資産合計	9,475,383	9,122,936
負債純資産合計	18,690,605	17,278,065

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年9月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2025年7月1日 至 2025年9月30日)
売上高	3,542,593	3,746,278
売上原価	2,563,272	2,812,765
売上総利益	979,321	933,513
販売費及び一般管理費	675,171	727,806
営業利益	304,150	205,707
営業外収益		
受取利息	1,060	5,160
受取配当金	1,169	2,742
その他	941	569
営業外収益合計	3,171	8,472
営業外費用		
コミットメントフィー	1,323	1,323
為替差損	1,730	137
支払補償費	-	4,193
固定資産除却損	-	3,728
その他	-	31
営業外費用合計	3,053	9,413
経常利益	304,268	204,766
税引前四半期純利益	304,268	204,766
法人税、住民税及び事業税	123,568	54,871
法人税等調整額	△27,796	10,008
法人税等合計	95,771	64,879
四半期純利益	208,496	139,887

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期累計期間(自 2025年7月1日 至 2025年9月30日)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

当第1四半期累計期間(自 2025年7月1日 至 2025年9月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

単一セグメントのため、セグメント情報の記載を省略しています。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成していません。

なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりです。

	前第1四半期累計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年9月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2025年7月1日 至 2025年9月30日)
減価償却費	300,825千円	399,813千円